令和7年11月18日

※ 数値等は全て速報値のため、 今後変更される可能性があります。

令和7年11月18日(火)1013頃、佐賀空港を離陸した小型セスナ機(搭乗員3名)が、福岡県 八女市星野村上空にて救難信号を発し、東京RCC(東京救難調整本部)が受信。

概 要

- 同日1136、東京空港事務所長から空自西部航空方面隊司令官(春日・福岡県)に対し、災害派遣要請 があり、同時刻受理。
- 要救助者全員が発見され、じ後の対応は地元消防のみで可能になったため、同日1300、東京空港事務 所長から空自西部航空方面隊司令官(春日・福岡県)に対し、災害派遣撤収要請があり、活動を終了。

<mark>活動内容</mark> ○ 航空自衛隊芦屋救難隊(芦屋・福岡県)のUH-60J×1機、U-125A×1機により捜索救助活動を実施。



活動写真(イメージ)

